



平成31年 新年を祝う会

～平成の時代を振り返りつつ、
平成最後の新年を祝いました～



平成31年1月12日(土)14時からサンパルネ・コンベンションホールにて東村山稲門会新年を祝う会が、会員49名、家族2名、および「KEN&西村レインボーズ」のメンバー、総勢55名の出席のもとに開催されました。

平成最後の新年会ということで、平成3年卒の私(高柳)の開会の辞によりスタート。大内会長より新年の抱負が語られた後、當間相談役による祝賀の挨拶と力強い乾杯のご発声で和やかに年初の交歓会が開宴されました。

会場正面左には岡田副会長・加藤幹事により祝賀の装飾が施されたテーブルが設置され、東村山稲門会名入りの特製「開運招福どらやき」が土産用に用意されました。また異色作家の著作活動紹介コーナーが設けられ、鍋島高明氏(昭34政経)、山崎光夫氏(昭45教育)の主なる著作品を関係資料も添えて展示しました。新しい会員の方々がお二人を知ることで、新たな交流が生まれる契機になることを目論んで企画されました。

野中昭夫氏(昭32商)による新春恒例の集合写真撮影の後、新春講話「今年を占う」と題して、小久保清氏(昭36法、日本易学協会師範鑑定士1級)に今年の政治・経済等について占っていただきました。

また、昨年に引き続き、「KEN&西村レインボーズ」による開幕演奏が力強く奏でられ、第1ステージでは「一月一日」「故郷」を斉唱。皆が口づさむ懐古的なメロディーに、新年の喜びを感じました。メンバーのうち1名は、当会会員の北野二郎氏(昭46教育)で新年会を大いに盛り上げていただきました。

続いて、今年の抱負等を3名がスピーチ。山崎光夫氏(前述)は「執筆活動を続け、今年も昨年に引き続き、独自世界の作品を出版したい」と。崎山裕子氏(昭52教育)は「定年退職してから、山登りに目覚め、今年は槍ヶ岳等に登りたい」と。戸田志郎氏(昭43法)は「東大闘争と時を同じく卒業50年を経る今年、学生運動に熱中した68年世代仲間の人生行路に思いを馳せる」の感慨が述べられました。

さらに、同好会世話人が新年のスピーチ。カラオケ同好会から波多野敏治氏(昭43文)が、ウォーキング同好会から富澤文雄氏(昭48理工)が同好会のPRをされました。

第2ステージでは、「上を向いて歩こう」「遥かな友に」を出席者で斉唱、音楽同好会とカラオケ同好会のメンバーがステージ前に集まり、美声を披露しました。

最後は、「KEN&西村レインボーズ」の伴奏による「東村山稲門会の歌」、応援部出身の小森敏孝氏(昭51教育)のリードによる「早稲田大学校歌」を声高らかに斉唱。名残惜しくも最後は私(高柳)の開会の挨拶をもって予定通りに「新年を祝う会」はお開きとなりました。

なお、大内会長、岡田副会長、田代氏からそれぞれ銘酒の寄贈がありました。改めてお礼申し上げます。

新年を祝う会出席者(敬称略)55名

青山 稔、阿部 茂、井垣和太、石井久長、一色泰久、伊吹史郎、大内一男、大森平八郎、大森夫人、岡田一郎、加藤正俊、上町弓子、北野二郎、倉田哲也、紅松 喬、紅松容子、黒田祐司、小久保清、小森敏孝、坂本英夫、崎山裕子、佐々木晶敏、清水 聡、高橋正夫、高柳 剛、滝川桜子、田代光一、月森通夫、土橋雄次、當間昭治、戸田志郎、富澤文雄、長野長正、野中昭夫、野村茂樹、波多野敏治、深瀬 聡、福田昇七、藤井 省、町田和夫、町田光高、松澤 宏、松永常尚、三宅良太、宮元祥吏、宮元夫人、森本 吏、守屋幸一郎、山崎光夫、山本岩男、吉田 勝、「KEN&西村レインボーズ」

(記：高柳 剛、写真：野中 昭夫)

早稲田アリーナ竣工 お披露目会



早稲田アリーナ外観写真 撮影：新建築社 写真部

多くの校友にとって懐かしい思い出のある、58年間種々の行事で使用され親しまれた記念会堂の跡地に、建設が進められていた早稲田アリーナが竣工し、2018年12月15日完成お披露目会が開催されました。

今回は早稲田アリーナ募金に寄付した個人及び団体で寄付者銘板掲載者が招待されたものです。本会も会員の皆様のご協力により寄付者銘板へ掲載されたことにより出席させていただきました。皆様のご支援に感謝いたします。

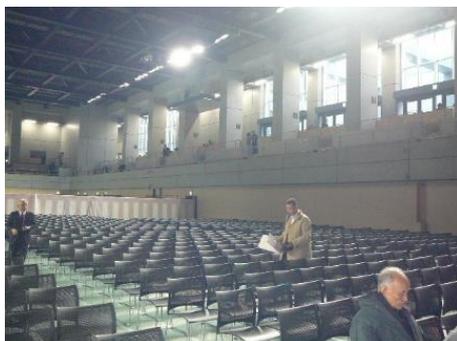
完成したばかりのメインアリーナで行われた式典は、田中愛治新総長のお礼の言葉から始まり、ここを国内ばかりではなく世界中の人々とのスポーツを通じた交流の拠点とし「たくましい知性」と「しなやかな感性」を培って欲しいと期待を述べられました。次に募金担当齋藤理事のお礼のご挨拶があり、グリークラブ、応援部の演奏演舞、チアリーダーによるアトラクションと続き会場は盛り上がりました。

その後施設の内覧があり、寄付者銘板設置場所では東村山稲門会の銘板も確認できました。

早稲田アリーナは、メインアリーナを地下2階に配置し、屋上にあたる地上部には緑豊かな丘状の広場「戸山の丘」を設けるなど先進的な設計の施設と説明されています。

そしていよいよ、3月の卒業式、4月の入学式がこの新装なった早稲田アリーナで挙行されるそうです。

株式会社セブアインターナショナル	台東稲門会	1982年次稲門会(順)
株式会社そごう・西武	中央稲門会	1987年次稲門会(順)
ダイドー株式会社	品川稲門会	1989年次稲門会(平成)
株式会社龍屋	早稲田大学校友会東京三多摩支部	早稲田大学体育同好会(順)
DIC株式会社	東村山稲門会	全国早稲田学生会連
株式会社ティーツェイ	小平稲門会	早稲田大学春
株式会社東芝	小金井稲門会	遠鉄グループ無
東芝エレベータ株式会社	府中校友会	商学部写真東輪介ゼミ
ニチコン株式会社	町田稲門会	鈴木 洋子・鈴木



(文・館内写真 大内 一男)

会からのお知らせ

○平成 31 年 3 月 定例役員会

日 時 平成 31 年 3 月 9 日 (土) 9 : 30 ~ 12 : 00

場 所 ふるさと歴史館

引き続き 13 : 00 ~ 15 : 00 「あづま」でお誕生会があります。

○春季代議員会

日 時 3 月 9 日 (土) 16 : 00 ~ 17 : 30

場 所 大隈講堂 参加者 大内一男 山本岩男 阿部 茂 吉田 勝

○退 会

植村 正身さん (自己都合)

赤荻 洋一さん (1 月 22 日ご逝去) 謹んでお悔やみ申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

○新同好会「写真を楽しむ会」設立

1 月の役員会で設立が承認されました。代表世話人は、藤井 省さんです。

奮ってご参加下さい。詳細は同好会だよりをご覧ください。

2月、3月、4月生まれ合同お誕生会のお知らせ

担当幹事 滝川桜子 (042-394-8187)



日時： 3月 9日 (土) 13:00~15:00

場所： 割烹「あづま」東村山駅西口から徒歩6分 TEL：042-391-0228

会費： 3,500円

2月~4月生まれの方は、ぜひご出席ください。お誕生日をお祝いしあい、親睦を深めながら楽しく過ごしましょう。また該当なさらなくてもご一緒にお祝いして下さる方のご参加も歓迎致します。

尚、誕生月該当の方でお名前のない方は、幹事迄お知らせくださいますようお願い致します。

(以下敬称略)

☆2月お誕生者 (14名)

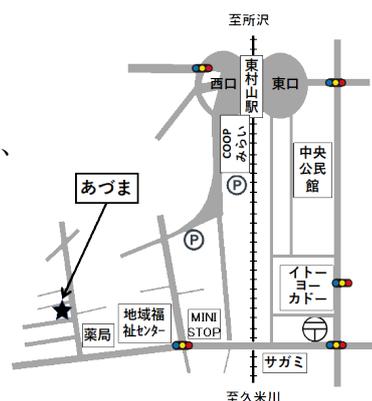
荒巻優之、岡田一郎、尾島敏雄、鴨田 仁、崎山裕子、高橋正夫、田島隆夫、
原田道昭、樋地正秀、福田 晃、細山和男、宮元祥吏、吉澤雅子、山口修史

☆3月お誕生者 (16名)

井垣和太、遠藤 誠、大野恵子、岡部幹郎、大森平八郎、窪田淳治、紅松容子、
肥沼恒夫、杉山 信、関 一誠、高柳 剛、田代光一、豊田友吉、中村久憲、
山崎光夫、松井 淳

☆4月お誕生者 (20名)

石井久長、金城寛文、川口雅史、小菅 宏、小林裕子、重久和彦、高橋文子、
滝川正義、武井勇治、土橋雄次、當間昭治、富澤文雄、成田延雄、羽倉明彦、
松澤 宏、森川節子、八木勝利、山本岩男、吉澤 勇、吉高太郎



第7回 多摩湖町ワイワイおしゃべり会

第1回として、多摩湖町在住であり、会員でもある早稲田大学教授・千葉俊二さんに『谷崎潤一郎との出会い』と題してお話いただきました。第2回目からはリレートークで、第2回野中昭夫さん『土門拳—1938年早稲田大学政経卒業写真アルバム』と高部素行さん『背広は男のハンドバック』、第3回藤澤博恭さん『銀行から来た経営者たち—金融支配の変遷』と田中清二さん『私の履歴書』と題してスピーチをしていただき、第4回は当稲門会会員である北野二郎さんの所属バンドのライブ演奏と井垣和太さんから『「我がおりふしの十七文字」—柳柳・俳句の呟き回顧録』と題してスピーチしていただきました。そして、第5回倉田哲也さん『多文化共生について—地球市民クラブの活動』と黒田祐司さん『太極拳』と題してスピーチしていただきました。第6回は戸田志郎さん『「終活」とピンピンコロリ人生をめざして』と荒巻優之さん『「日本人と三連符」—作曲家・猪俣公章の思い出』と題してのピアノ演奏とともにスピーチをしていただきました。

今回は、テーマを決めて自由闊達におしゃべりし、何か自分の参考となるものをつかめる場を提供したいと企画しました。

「平成の次へ」新春おしゃべり会

—ピンピンコロリの生き方とは—

テーマについての情報、経験、考え方について忌憚のない意見等を出し合い、他人はどう考え行動しているのかを参考にして「元気をもらおう」おしゃべり会です。

元気な方も、少し落ち込んでいる方も、悩みごとがある方も奮ってご参加ください。

あなたの参加をお待ちしています。

また、恒例のお酒やビールなどを飲みながらのワイワイおしゃべりも行います。

日時：3月17日(日) 午後2時~4時

会場：多摩湖ふれあいセンター1階集会室

東村山市多摩湖町1-18-16 TEL 042-398-7851

会費 無料(差し入れ歓迎)

世話人：倉田哲也(昭36 理工) TEL 042-393-6660

戸田志郎(昭43 法) TEL 042-391-3471

荒巻優之(昭51 法) TEL 042-397-6421

(戸田 志郎 記)

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

写真を楽しむ会

世話人 藤井 省 TEL 080-1112-6182
小菅 宏、野中 昭夫



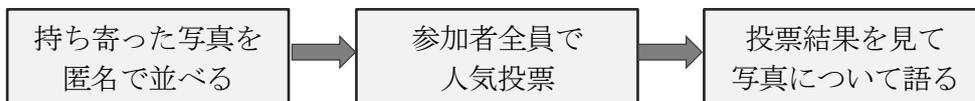
新しい同好会が始まります！ テーマは『写真』です

旅で出会った絶景、散歩で見つけた花、子供や孫の成長記録、家族との楽しいひと時、ペットの愛らしいしぐさなど、日頃撮っている写真を沢山お持ちでないですか？

お気に入りの写真、少し残念に思っている写真を、『写真を楽しむ会』で公開して、参加者の声、プロの写真家の一言を聞いてみませんか。

写真をテーマに語り、写真について学び、地元の仲間を広げるための集まりです。

「写真」に関心がある方、これから写真を始めようと思っている方、是非一度ご参加下さい。



○例会の進め方

- ・頻度：年4回。3月、6月、9月、12月を予定。
- ・時間：土曜日の午後に、2時間程度
- ・東村山駅周辺の公共施設。中央公民館、市民センター等。
- ★自分で撮影した写真を印刷して、最低1枚多くて3枚ご持参下さい。
サイズはA4（もしくは2L）。
- ★撮影に使用するカメラは、スマホ、コンパクトデジカメ、一眼レフなど種類を問いません。



★第1回 開催のお知らせ★

日時：2019年3月23日(土) 16:00～18:00

場所：中央公民館 第4集会室 (2F)

会費：300円

★写真をご持参下さい

★参加希望の方は、藤井までご連絡下さい (Eメール、ショートメッセージ、あるいは電話)。

Eメール：satofj00@jcom.home.ne.jp

携帯電話：080-1112-6182

(藤井 省 記)

俳句同好会 (稲酔会)

井垣 和太 04-2924-2934

黒田 祐司 042-397-6434



第102回「稲酔」俳句会は、2月16日(土) 14:00～久米川駅傍「丸藤」2階で開催いたします。

兼題は「春寒」(はるさむ、しゅんかん、料峭、春寒し)です。

立春を過ぎれば、暦の上ではもう春・・・それでも早春の空気は未だ冷たく感じられ、余寒の中本当に春が来たのかと思わせる冴え返る日々もあります。毎日の感触がそのまま俳句の季語になる、大きな節目の時期でもあります。

「しゅんかん」と音読するか「はるさむ」と訓読みするか、詠み込まれた事象の空気感の微妙な差を感じ取る俳句鑑賞の楽しみ方のひとつです。

春寒や砂より出でし松の幹

虚 子

春寒き樹影も魚も沈みけり

占 魚

吾子発ちし春寒部屋の四隅より

秋令子

句会後は17:00頃から、恒例の懇談・会食を楽しみましょう。

(稲雀 記)

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219
 福田 昇七 TEL 090-9374-8944



Aクラス ①「寒中見舞い」を各自で作成しました。②文書のデザインのヒントを勉強しました。「イメージに合わせた配色」「フォントの選択」「空白の意義」「タイトルの工夫」「図形とワードアートの組み合わせ」

Bクラス ①お気に入りの Web ページを素早く開きたい。⇒インターネット閲覧ソフトに「お気に入りのタブ」作成方法を学びました。②Google マップの内「マイプレイス」機能を学びました。③かなり手の込んだパンフレットを作成しました。使った機能は「ワードアート」「画像を楕円に加工」「均等割り付け」「表」。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方の見学やご相談、大歓迎です。

参加者 敬称略 下記の他にシルバー人材センターの講師 2 名がおります。

1 月 5 日 (土) : A クラス 三宅、森本、一色、小林 (俊) 夫人、小菅夫人
 B クラス 福田 (昇)、前田、藤井、小菅 (講師)

1 月 19 日 (土) : A クラス 三宅、森本、一色、月森夫人、小林 (俊) 夫人、小菅夫人
 B クラス 阿部夫人、藤井、福田 (昇)、高橋 (正)、中村 (小平稲門会)、小菅 (講師)
 (小菅 宏 記)

グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187
 黒田 祐司、山本 岩男

1 月 16 日 (水) 市民センター会議室で、第 56 回の会を開催しました。

1. **Voice of America** による **Listening** 担当 山本 (岩)

Sahara Changed from Wet to Dry Every 20,000 Years

サハラ砂漠は、地球軸の変化によって 20,000 年ごとに WET と DRY の気候を繰り返している。

2. **英会話** 担当 宮元

Golf ダイジェストより その 3

You should aim to the left of the flagstick. ピンの左側を狙ったほうがいいですよ。

3. **Singing** 担当 滝川 (正) 吉澤 (勇)

① Save the Last Dance for Me ラストダンスは私に / The Drifters

② I'll be Home / Pat Boone

4. **Guest Speaker** 石塚 征雄氏

演題 「イースタ島で虹をみた」早稲田の学生が始めた「ピースボート」、35 年の船旅でノーベル賞に
 ピースボートは、国際交流を目的として 1983 年に設立され、35 年継続している日本の NGO、もしくはその団体が主催している船舶旅行の名称です。石塚さんは、会のボランティアとして活動し、3 回船旅にも参加しました。参加者は 600 人と船員 400 人程度で、船の中には全ての施設が整っているとのこと。講演を含む勉強会、ダンス、囲碁、マージャン会等があり、肩書は言わないのが決まりになっているとのこと。2017 年には、ICAN (核兵器廃絶キャンペーン) の運営団体として、ノーベル平和賞を受賞しました。

(山本岩男 記)

参加者 10 名 (敬称略) 宮元、町田 (和)、滝川 (桜)、吉澤 (勇)、岡田、石塚、
 滝来 (京)、滝川 (正)、黒田、山本 (岩)

今後の開催日は、2 月 13 日 (水) 3 月 13 日 (水) 市民センター 14:00~16:30 で開催します。

2 月 13 日 (水) 阿部 茂氏 演題「おくの細道を『漕ぐ』①」

3 月 13 日 (水) 阿部 茂氏 演題「おくの細道を『漕ぐ』②」



カラオケ同好会

世話人 波多野敏治 TEL 090-3808-1194
黒田祐司、高橋文子

新年 1 月例会は 17 日に開催。10 名でスタートし、その後上町さんの参加により 11 名集まりました。焼酎やビールのご持参や、年頭なので会よりワインの差し入れ等により大いに盛り上がり、皆さん得意の曲を歌い 3 時間大いに発散しお楽しみ頂きました。会費はシルバー割引を利用し 1 人 500 円でした。

●【参加者と歌唱曲の 1 例】阿部「新潟ブルース」、井垣「あれから」、石塚「北国の春」、上町「糸」、黒田「いい日旅立ち」、小菅夫人「サントワマミー」、高橋（正）「誰もいない海」、戸田「一本の鉛筆」、宮元「人生の扉」、山本（岩）「あなたのすべてを」、波多野「歌ある限り」

● 2 月例会開催について

- ・ 日 時：2019 年 2 月 21 日（第 3 木曜日）午後 1：30～4：30
- ・ 場 所：『カラオケ BANBAN』久米川店 久米川駅南口、SEIYU 並び
- ・ 会 費：1 人 500 円前後

※会場確保の為、ご参加の方は下記申込締切日迄に世話人宛ご連絡願います。

- ・ 参加申込締切日：2 月 14 日（第 2 木曜日）
- ・ 世話人：波多野 敏治・E.mail: hatano1944@gmail.com
- ・ 電 話：042-403-1770・携 帯：090-3808-1194

カラオケの効果は多々あり、ストレス発散、ダイエット効果、記憶力 UP、脳の活性化による認知症予防等が挙げられています。皆様のご参加をお待ちします。

※ 缶ビール等のアルコール飲料やおつまみの持込みは OK。お飲みになる方は各自お持込みください。但し、空き缶等のゴミ・残骸物は各自持ち帰ることが条件です。



(波多野敏治 記)

囲碁同好会

世話人：福田 晃 TEL 042-394-0593
高橋 鶴次郎 TEL 042-391-6318

最近プロの囲碁解説等で、AI の影響について、よく触れていますが、私達アマチュアには、ほど遠い話である。さて、「定石を覚えて 2 目弱くなり」この川柳の意味を理解していますか。これについては、1 月 16 日、読売新聞の夕刊（なるほど、囲碁将棋）の欄で、有村比呂司（八段）が次の様に述べている。「碁を知識や記憶で打つことの弊害を戒める意味で引用されることが多い」と。アマチュアが着手の意味を理解することなく、AI の真似をするのは、まさしくこの川柳そのものである。

私達は、着手の意味をよく理解し碁を楽しみながら打ちたいものです。

○次回の例会は、2 月 16 日（土）、春の大会最後の練習日です。多くの方に参加していただくことを希望します。

期 日 2 月 16 日 13：00～17：00

会 場 東村山市民センター 第六会議室



(福田 晃 記)

書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535
田代 光一 TEL 042-391-9658



12 月 28 日第 29 回参加者 9 名（敬称略）

赤荻夫人、市川（彰）夫人、上（素）、崎山、田代、三宅、宮元夫人、大森夫妻

師走にも拘わらず今回は 9 名の多数が参加となりました。前月と同様に隷書は田代秋鶴先生の“張遷碑”を、楷書は吉田苞竹先生の“千字文”を学びました。楷書を添削しながら

苞竹先生の書は初心者には少し難しいと実感（本音は添削を加える方が十分に教えられないということ）しました。初心者向けの易しい手本を次回以降に工夫します。

終わりに、今年 1 年間お互いの努力を称え合い、和やかな雰囲気の中に最終回を締め括りました。

○開 催 日：毎月末日。但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日（日曜日）

○開催時間：午後 3 時 40 分～5 時

○開催場所：萩山公民館（住所：萩山町 2-13-1 TEL 042-393-3170）

第 31 回開催日 2 月 28 日（木曜日）

第 32 回開催日 3 月 31 日（日曜日）

（大森 平八郎 記）

テニス同好会



世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036
吉田 勲文 TEL 042-397-3293

平成 29 年度総括

☆例会：当年度の例会数は 42 回（前年 42 回）、累計時間は 152H（同 124H）、延べ参加人数は 275 人（同 288 人）であった。一例会当たりの平均参加人数は 6.5 人

（同 6.9 人）。例会への出席率は、野村世話人が 93%（39 回出席）で、前年同様最高となった。☆収支：収入は、会からの助成金 1 万円と会員の年会費及び例会参加費（300 円/1 名）等を含む 114,065 円。支出はコート利用料及びボール購入費が主で、92,586 円。差額の 21,479 円と前年度の繰越金 13,618 円を合わせた 35,097 円は 30 年度へ繰越す。

例会報告（開催場所：市運動公園）◇1月6日（9時～11時）・新春初打ちの例会に 8 名参加。「今年も宜しく！」の挨拶で練習開始。途中退場者もなく、好天の下、試合を中心に 2 時間楽しんだ。参加者 8 名：黒田、當間、富澤、野村、町田（和）夫人、山口（修）、吉田（勲）、吉田勝◇1月14日（11時～15時）・好天の下、11 名参加。過去最多参加人数のタイ記録を樹立。怪我から復帰されたメンバーも加わり、今年は昨年以上の参加者が期待できると確信した。参加者 11 名：黒田、滝来(京)、田島、當間、富澤、野村、町田（和）夫人、宮元、山口（修）、吉田（勲）、吉田勝

今年の重点目標①運動公園コートの当選確率を上げる為の具体的対策を構築する。（柳泉園コートは雨の影響によるクローズ頻度が高い）②「西東京稲門会テニス同好会」との交流を更に深める。③技術向上のため、基本練習の時間を増やす。（吉田 勲文 記）

会員募集中!

初心者・ご家族 大歓迎!

入会ご希望の方は世話人までご連絡ください

音楽同好会



例会のご案内

日時：3月11日（月）14時～16時

場所：恩多ふれあいセンター 集会室

昨秋以来の開催です。今回より、新たに 北野さんが世話人に加わることになりました。

今年も楽しい歌をたくさん歌いましょう!



（高橋 文子 記）

世話人：高橋 文子 TEL 042-449-5018
北野 二郎 TEL 04-2925-7893

投 稿

世界の酒（5）

高橋 正夫（昭和 35 年 政経学部卒）

Ⅲ.ヨーロッパの部③

7. ポルトガル

日本では白ワインのマテウス・ロゼが知られているが、やはりここではポルトワイン。昔の赤玉ポルトワインとは全く異なる酒精強化ワインで、ポルトガルの宝石と讃えられる。大英帝国繁栄期には主要輸出品として、イギリスではシェリー酒として愛飲された。



8. チェコ

一人当たりのビール消費量、世界一のチェコにふれないわけにはいかない。ピルゼンビールの本場として、街中で飲むビールの味とその安さはほとんど感動的である。

9. ロシア

ヨーロッパのラストはロシアのウオトカ。近年アル中の激増で規制の動きがあるとか。しかしロシア人からウオトカの消費量を減らすことは困難ではなからうか。かれらの食生活に深くかかわっている。この強烈な酒を一気に飲み干す彼らは外国人からは異種の民族である。店頭にも多種のウオトカが所狭しと並んでいる。



同好会等 短期予定表												
同好会・行事	2月					3月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	富澤	042-394-4292
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	6	水	11:00~13:00	運動公園コートD	—	3	日	9:00~13:00	運動公園コートD⇒A	—	野村	042-393-7036
	11	月	9:00~13:00	運動公園コートC⇒A	—	11	月	9:00~13:00	運動公園コートC	—		
	15	金	9:00~13:00	運動公園コートC	—	22	金	11:00~13:00	運動公園コートC	—		
	27	水	9:00~13:00	運動公園コートC⇒D	—	27	水	11:00~15:00	運動公園コートC	—		
囲碁同好会	16	土	13:00~17:00	市民センター	—	—	—	—	—	—	福田晃	042-394-0593
カラオケ同好会	21	木	13:30~16:30	カラオケBANBAN久米川店	—	21	木	13:30~16:30	カラオケBANBAN久米川店	—	波多野	090-3808-1194
園芸の会	7	木	14:00~16:00	市民センター	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—	—	23	土	12:30~17:00	サロン「園」	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	11	月	14:00~16:00	恩多ふれあいセンター	—	高橋(文)	042-449-5018
俳句同好会	16	土	14:00~18:00	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	14	木	8:30	西武園ゴルフ場	—	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	13	水	14:00~16:30	市民センター	—	13	水	14:00~16:30	市民センター	—	滝川(正)	042-394-8187
女子会	2	土	10:00~14:30	中央公民館⇒レストラン	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	富澤	042-394-4292
書道同好会	28	木	15:40~17:00	萩山公民館	—	31	日	15:40~17:00	萩山公民館	—	大森	042-391-0535
写真を楽しむ会	—	—	—	—	—	23	土	16:00~18:00	中央公民館	—	藤井	080-1112-6182
パソコン同好会	2	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	2	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	16	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	16	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒田	080-9567-6994

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記

○テレビで広島の中に住む大家族の生活を追っていた。自然の中での自給自足に近い生活。薪を割り、三才の子も包丁で野菜を刻む。テレビも見ず、野山を駆け回り木登りを楽しむ子ども達の顔は無邪気で明るい。



他方、巷では、三才頃から、卓球に・フィギュアスケートにとアスリートを目指して励む子ども達。学習塾に通い、有名校受験のため年末年始も塾の合宿に参加する子ども達。4泊5日の参加費が何と35万円とか。どの子ども親の信念のもと期待に応えようと健気に頑張っている。また、親のエゴのため虐待され、抵抗できずに命を奪われる幼な子もいる。子ども達は親を選べない。この世に生を受けた子ども達が健やかに成長し、幸せな日々を送ってほしいと切に願う。(滝来 京子記)

○次号の原稿締め切りは、2月16日です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 山本 岩男 FAX : 042- 391- 7976 E-mail : yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

俳壇

二日早や音を壺に湯沸し器
新しき市場にも慣れ寒すずめ 菊田 一平

友と冬カラオケ中の孤独かな
窓を開け寒月愛でる湯船酒 黒田 柿黒

雪折れの音に目覚める竹の宿
日向ほこ風が木の葉の渦作る 高部 糸行

何処までも空の青さや大且
青空に未来ありけり初景色 波多野敏治

冷える朝覗けば母に寝息あり
残り火で餅焼く子らのとんどかな 八木 竜湖

老人に気配りの夕根深汁
咲きて散り散ってまた咲く姫椿 粟島 三郎

ゆくりなくも年長の座に新年会
甲高き寒鴉の声多摩湖明く 井垣 稻雀

年明けて後期高齢まだまだよ
白寿とふ師の直筆の賀状かな 出田 邦山

年毎に少なくなりし松飾り
退院の挨拶兼ねし年賀状 風間 青葉